

伝国の杜・ナセBA 連携企画
青少年・こどもの「まなび」応援
図書館利用者カード割引

小～大学生の方は、市立米沢図書館の利用者カードを米沢市上杉博物館で提示すると、常設展・企画展とも入館料が割引になります（団体割引適用）。

展覧会情報は、米沢市上杉博物館のホームページをご覧ください。

<https://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp>



◆開館時間
[平日]

4月～9月 10:00～20:00
10月～3月 10:00～19:00

[土・日・祝日] 9:00～19:00

◆休館日

毎月第4木曜日
年末年始(12月29日～1月3日)
蔵書点検期間
施設点検日

◆貸出数・貸出期間

図書・雑誌 10点まで 14日間
DVD・CD 3点まで 7日間

〒992-0045

山形県米沢市中央1丁目10番6号
(ナセBA 2階)

TEL : 0238-26-3010

FAX : 0238-26-3012

Mail : tosyokan@library.yonezawa.yamagata.jp

URL : <https://www.library.yonezawa.yamagata.jp/>

Twitter : @yonezawalibrary



カレンダーマーク
のご案内



ブックスタート
※7か月児健康教室時実施



先人顕彰コーナー 展示替

今後のスケジュール予定



2023年1月

月	火	水	木	金	土	日
						1
			年末年始休館日 2022/12/29(木)～2023/ 1/3(火) →			
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14 ミニ おはなしかい	15 第4回 読書会
16	17	18	19	20 	21	22
23 30	24 31	25	26 [休館日] 	27	28 英語多読 サロン	29



自動車文庫車「アタゴオル」は、約 3,500 冊の
図書を積んで市内約 70 ヶ所を巡回しています。
図書館と同じように本の貸出ができますので、
ぜひご利用ください。
※巡回場所と時間は図書館 HP をご覧ください。



2023年2月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
		蔵書点検のため休館 2/1(水) ～ 2/7(火) →				
6	7	8	9	10	11 ミニ おはなしかい	12 古文書解説 講座①
13	14	15	16	17 	18	19 古文書解説 講座②
20	21	22	23	24[休館日]	25 英語多読 サロン	26 古文書解説 講座③
27	28					



2023年3月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11 ミニ おはなしかい	12
13	14	15	16	17 	18	19
20	21	22	23 [休館日] 	24 	25	26 英語多読 サロン
27	28	29	30	31		

感染症拡大防止のため中止しているイベントの再開時期や最新情報は、HPやTwitter をご覧下さい。

ナセBA

市立米沢図書館 Book & Art よねざわ市民ギャラリー

【図書館では、下記のマナーを守ってご利用下さい】※キャップ付飲料は持込可



図書館だより

vol. 26

冬

2023.1 市立米沢図書館

◆ナセBAうちどくスタンプラリー◆

開催中!

3/31(金)まで

市内小学生を対象に、本の貸出や紹介カードを書いた方に景品を差し上げるスタンプラリーを開催中です。毎年、紹介カードはこどもフロアに展示しています。昨年は、こちらをご覧になった方から「何冊か興味があって借りました」というお声をいただきました。この冬もたくさん本を読んで、お友達にすすめましょう!



昨年の展示の様子

実施します

展示「映画『スウィングガールズ』をふりかえる」関連企画

◆令和4年度 第4回 読書会 テーマ「音楽」◆

第3回 読書会レポート

日時：1/15(日) 14時～15時30分

会場：ナセBA1階 体験学習室

持ち物：おすすめしたい本等（図書館の本でも可）

定員：10名程度

申込方法：図書館HPの申込フォームまたは、
メール、FAX、カウンターより

音楽が登場する小説や漫画（映画もOK!）、
アーティストが書いた歌詞やエッセイなど、おす
めしたい本等を持ち寄り、語り合しましょう。



『森に暮らす』（山形会議パブリッシング、
2022年）を課題図書に、著者の黒田三佳さん
をお招きしました。著書に書かれていないエピソードをお聞きしたり、参加者のお気に入りのページや心に響いた文章について語り合いました。和やかな雰囲気となり、「心安らぐ癒しの会でした」、「気さくに皆さんとお話が出来た」といったお声をいただきました。

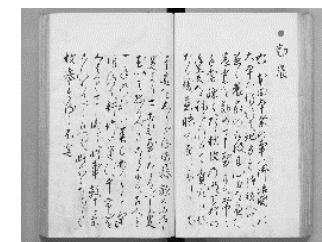
◆先人顕彰コーナー 企画展「竹俣当綱展」◆

会 期：1/27(金)～3/22(水)

開催場所：ナセBA中2階 先人顕彰コーナー(多目的展示室)

当館のコレクションのひとつに「竹俣家文書」があります。これは上杉治憲（鷹山）に仕え、米沢藩中興の功臣と言われた竹俣当綱（たけのまた まさつな 1729～1793）の家に伝来してきた文書群です。昭和4年（1929）に当館に寄託（現在は寄贈）されました。

今回の展示では、このコレクションのうちから「国政談（こくせいだん）」や「樹養篇（じゅようへん）」など、鷹山治世で竹俣が行った政策を知ることができる史料を展示します。



「国政談」（竹俣家文書 66）
勸農の項

◆2/1(水)～2/7(火) 蔵書点検に伴う休館日◆

【蔵書点検とは?】「蔵書」とは、図書館にある資料（本、新聞、雑誌、DVD・CDなど）のこと。「蔵書点検」とは、本の棚おろし、つまり、資料が決められた棚にあるかを調べ、行方不明のものがいないかを点検する作業のことです。

◆第66回 古文書解説講座を開催します◆

毎年好評の古文書解説講座、今年も様々な種類の文書を読みます。奮ってご参加ください。

期日：2/12(日) 阿部 哲人氏(米沢市上杉博物館学芸員)

「戦国武将の書状を読む」

2/19(日) 青木 昭博(当館副館長)

「米沢藩与板組・高坂家文書を読む」

2/26(日) 小林 文雄氏(米沢女子短期大学日本史学科教授)

「近世・近代初期の置賜の古文書を読む」

時間：いずれも13時30分～16時

会場：ナセBA1階 体験学習室

定員：30名

資料代：各回500円(当日お支払いください)

受付開始：1/5(木)10時～

申込み：市立米沢図書館 郷土資料担当

電話 0238-26-3010、FAX 0238-26-3012

図書館HPの申込フォームより

*資料配布は1/27(金)以降を予定しています。

新着 一般書 おすすめ本



タイトル：子育て神フレーズ 保育士に怒らず育てるコツ全部聞いてみた
著者：横山 洋子 出版社：永岡書店 分類：379.9

保育士たちが現場で実際に使って効果のあった、怒らなくても子どもに伝わる具体的な声かけを「神フレーズ」として紹介。子育て中の困った場面で使えるフレーズの他、生活習慣が身につきコミュニケーションカがのびるなど、様々な場面で使えるフレーズが多数掲載されています。

タイトル：僕たちの最強レシピ

著者：COCOCORO 大西哲也と仲間たち 出版社：大和書房 分類：596

自称クッキングエンターテイナーとして活躍する著者を中心に、料理系クリエイターがそれぞれの最強レシピを持ち寄りました。SNS で話題になったレシピや有名シェフの簡単レシピ、普段の食事からおもてなしまで使えるレシピを紹介する 1 冊です。



タイトル：「音楽する」は脳に効く

編著：重野 知央 著者：金丸 和富ほか 出版社：Gakken 分類：761.1

「音楽する」＝演奏・歌唱・鑑賞で、大人でも高齢者でも脳は一生進化するという、「音楽する」ことのススメ。楽器演奏や歌唱、音楽鑑賞と脳の関係やその効果を、医師や音楽評論家、演奏家がわかりやすく解説。楽しみながら、脳に良いことをしてみませんか？

タイトル：貸本屋おせん

著者：高瀬 乃一 出版社：文藝春秋 分類：913.6

文化年間の江戸浅草を舞台に、女手ひとつで貸本屋を営む主人公が本にまつわる事件を次々に解決していきます。曲亭馬琴、式亭三馬の読本や人気役者の錦絵など江戸時代の出版文化を堪能できる、オール読物新人賞を受賞した著者が送る初の作品集です。

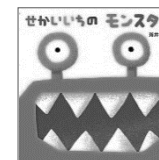


新着 児童書 おすすめ本

タイトル：せかいいちのモンスター

作：新井 洋行 出版社：ほるぷ出版 ぶんるい：えほんもも 91

自分の大きさをじまんするモンスター、イッチーの前にひとまわり大きいモンスターのミールがあらわれます。自分がいちばん大きいと思っていたイッチーはがっかり。そこへさらに大きなモンスターがあらわれて…。カラフルでユニークなモンスターたちの様子が楽しい絵本です。



タイトル：ものの見かたが変わる 10 歳からの Q&A

へんしゅう：NHK「子ども科学電話相談」制作班 出版社：NHK 出版 ぶんるい：子どもの本 40

NHK ラジオ「子ども科学電話相談」に寄せられた人間にまつわる疑問に、各分野の専門家が答えます。「生きる意味について」や「共感について」など、18 の疑問を通して、自分はどう思うのかを問いかける、親子でも楽しめる 1 冊です。

タイトル：世界はこんなに美しい

文：エイミー ノヴェスキー 絵：ジュリー モースタッド やく：横山 和江 出版社：工学図書 ぶんるい：子どもの本 28

パリに住むアンヌは、「いろんな場所へ行ってみたい。世界中を旅したい。」と思い立ち、バイクに乗ってカナダ、アラスカ、日本、アフガニスタンなどを 1 人で旅しました。人々との出会いを通して「世界は美しい。」と感じたアンヌの旅が、美しい絵と文章で表現された絵本です。



タイトル：齋藤孝先生が選ぶ高校生からの読書大全

著者：齋藤 孝 出版社：東京堂出版 分類：ティーンズコーナー 019.9

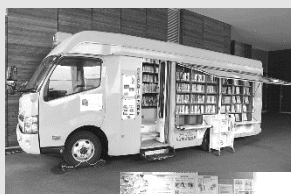
歴史、経済、政治哲学、人生論、文学など 180 冊の日本と世界の名著名作を、メディアでも活躍する著者が丁寧に紹介。ハードルが高い古典文学や哲学書を読むきっかけとして、作品の魅力に触れることができます。調べ学習にもおすすめです。

* 実施しました *

2022 読書週間図書館フェア 10/28(金)～11/6(日)

◆10/29(土)「自動車文庫アタゴオル」見学＆おはなしかい

普段は市内を巡回しているアタゴオルですが、当日は来場者の皆さんに車内をじっくり見学してもらいました。また、ナセ BA 東側で開催されていた「米沢牛の恩人、ダラス先生感謝祭」に合わせて、食べ物にまつわる絵本『ノラネコぐんだんパンこうじょう』（工藤ノリコ/作）や紙芝居『ごきげんのわるいコックさん』（まついのりこ/脚本・絵）などのよみきかせを行いました。



◆期間中 ちょっと図書館に詳しくなる

図書館×謎解きラリー

謎を解いて館内を巡り、キーワードを集める企画を開催。子ども 91 名、大人 72 名とたくさんの方に挑戦いただき、「館内をじっくりまわって新たな本との出会いが楽しかった」、「また開催してほしい」といった多くの声をいただきました。

その他、例年好評のナイトバックヤードツアー、ぬいぐるみのおとまりかい、本や雑誌のリサイクル市・付録抽選会など、多くの方に読書週間を満喫していただきました。来年のフェアもどうぞお楽しみに！



貸出ランキング TOP10

[2022.12.8 調べ] ※ランキングは常時変動します。

一般 [文学一般・日本文学]

1. 透明な螺旋 [ガリレオ]10 巻 東野 圭吾 || 著
1. クスノキの番人 東野 圭吾 || 著
3. マスカレード・ゲーム 東野 圭吾 || 著
3. チョウセンアサガオの咲く夏 柚月 裕子 || 著
3. 沈黙のパレード[ガリレオ]9 巻 東野 圭吾 || 著
3. すぐ死ぬんだから 内館 牧子 || 著
3. かがみの孤城 辻村 深月 || 著
8. ハヤブサ消防団 池井戸 潤 || 著
8. 夜に星を放つ 窪 美澄 || 著
8. 古本食堂 原田 ひ香 || 著
8. ミカエルの鼓動 柚月 裕子 || 著

児童 [子どもの本]

1. 砂漠のサバイバル
1. 竜巻のサバイバル
1. ノンタンいたいのとんでけ～☆ キヨノ サチコ || 作・絵
4. AI のサバイバル 1
4. 鳥のサバイバル 1
4. ナイトサファリのサバイバル 2
4. ナイトサファリのサバイバル 1
4. 植物世界のサバイバル 2
4. 植物世界のサバイバル 1
4. エネルギー危機のサバイバル
4. 山のサバイバル
4. 海のサバイバル
4. 原子力のサバイバル 2

* 実施しました *

第37回 ふるさと歴史講座 -米沢の近代を考える-

初日の 11/6 (日) は当館郷土資料担当の石黒から「清水彦介についてー近代米沢の知識人ー」として、明治中期に「米沢文庫」という図書館構想を考えた清水彦介について紹介しました。

二回目の 11/13 (日) は当館副館長の青木が「米沢の新聞発行の黎明期と、その後の変遷」として、近代における米沢の新聞発行の状況やその新聞の内容についての講座を行いました。

11/20 (日) の三回目は、友田昌宏氏（早稲田大学非常勤講師）より、戊辰戦争では探索方として活躍、戦後は明治政府で米沢からも人材を送り込むことに奔走（ほんそう）した宮島誠一郎（1838-1911）についてお話を頂きました。



米沢市小中学生読書感想画展 12/7(水)～12/11(日)



展示の様子

児童、生徒の読書意欲を高め、柔らかな感性と豊かな想像力を培うことを目的とし、応募作品全 427 点を一堂に会した米沢市小中学生読書感想画展。今年もよねざわ市民ギャラリーにて 12/7(水)から 11(日)まで開催され、1655 名の方にご来場いただきました。